

私は市長就任以来、新年度最初4月のスマイルメッセージで「挨拶」の重要性について毎年申し上げておりますが、職員の皆さんにおかれては、仕事に取り組むに当たって、まずは「挨拶」をきちんと励行して頂きたいと思えます。ここ最近、市民の方々から職員の皆さんが気持ち良く挨拶をしてくれるようになった、接遇が素晴らしい等々のお褒めの言葉を頂くことが本当に増えました。職員の皆さんの日頃の心掛けの賜物であり、心から感謝申し上げます。

当然ながら、「挨拶」は社会生活を営む上での基本中の基本であります。私は「挨拶できない人は仕事もできない」と考えています。すなわち、挨拶すらできない人がどうやって難しい仕事をする事ができるのか？ということなのです。

したがって、職員の皆さんには、市民の皆様に対する挨拶・接遇はもちろんですが、職員同士でも気持ちのいい挨拶・接遇を励行して頂き、その際には、「あ」明るく、「い」いつも、「さ」先に、「つ」続けて、を心掛けて頂きたいと思えます。こうしたことの積み重ねが、必ず市役所という職場環境をより良くし、また、職員一人ひとりの資質も引き上げると確信しています。